

平成24年長崎市観光統計



平成25年4月

長崎市

目 次

1	平成24年の観光動向	1
2	観光統計総括表	3
3	観光客数・観光消費額の推移	4
4	月別観光客数	5
5	個人客・団体客の推移	6
6	宿泊客・日帰り客の推移	7
7	交通機関別観光客数の推移	8
8	外国人宿泊者数の推移	9
9	国・地域別外国人宿泊者数	10
10	コンベンション統計	11
11	経済波及効果	13
— 参考資料 —		
1	観光客数の推移	16
2	主要観光施設の入場者数	17
3	主要イベントの集客数及び経済波及効果	17
4	宿泊施設の状況	18
5	国際クルーズ客船乗客・乗務員数	19

1 平成24年の観光動向

(1) 全国の観光動向

国内旅行については、国内の消費活動はあまり活発ではなかったが、九州新幹線や相次いで運行開始となったLCCを使った九州方面への旅行、復興応援のための東北方面への旅行、東京スカイツリーなどの新しい施設の開業などが続いた東京方面への旅行などが増えたと考えられ、昨年を若干上回り約2億8,600万人に上る見込みである。

海外旅行においては、出国日本人数は円高および昨年の東日本大震災の反動により前年を上回り、約1,849万人に上る見込みである。

また、日本を訪れた外国人は、東日本大震災の影響からほぼ回復し、前年を上回り約836万8,000人、前年比34.6%の増となる見込みである。平成22年比では2.8%減だが、過去最高の平成22年に次いで歴年では第2位である。

(2) 長崎市の観光動向

平成24年の観光客数は595万2,900人となり、昨年より8,200人（前年比0.1%）とわずかに増加した。宿泊客数は258万6,800人（前年比2.3%増）、日帰り客数は336万人6,100人（前年比1.4%減）であった。

一般団体客数は56万300人（前年比29.1%増）だったが、修学旅行生は平成23年の東日本大震災の振替えからの反動により減少し、29万500人（前年比11.4%減、前々年比0.9%減）となった。

今年の観光客数に影響を与えたマイナス要因およびプラス要因を以下のとおり分析した。

【マイナス要因】

- ・東日本大震災後の西日本シフトの反動があった。
- ・観光庁や旅行会社等による東北旅行の促進。
- ・長崎ランタンフェスティバルは期間中の雪による高速道路通行止めなどにより、集客数は77万人（前年比8万人減）だった。
- ・夏季に台風が日本へ頻繁に接近した。（気象庁の発表では平成24年の日本への台風接近回数は17回と過去4番目に多かった。）

【プラス要因】

- ・10月に長崎市の夜景が世界新三大夜景に認定され、宿泊客数の増加につながった。
- ・長崎港へのクルーズ客船の入港実績が73隻（うち内航船1隻）と過去最多だった。
- ・3月にLCC1社が長崎空港—関西国際空港間に就航し、関西地方からの観光客が増えた。
- ・5月から11月まで名探偵コナン長崎ミステリーツアーを行い、集客につながった。
- ・長崎帆船まつりについて昨年は震災直後だったため夜のイベントを自粛したが、今年は通常通り行い、21万3,000人（前年比16万7千人増）を集客できた。

なお、外国人観光客については、東日本大震災の反動などの理由から延べ宿泊客数で約12万9千人となり、昨年より約1万3千人（前年比10.7%）増加した。国・地域別に見ると、アジア地区が約74.9%を占めており、韓国、台湾、中国と多い順番は前年と同じだった。

(3) 平成25年の取り組み

平成25年の本市の取り組みとして、次の事業を実施する。

- ・ 出島をはじめとした歴史的遺産の魅力向上を図る。
- ・ 夜景観光を振興するため、視点場やアクセスの見直し、充実を図る。
- ・ 長崎国際コンベンション協会と連携し、長崎さるくのさらなる進化を図り、まずは来年に控える長崎がんばらんば国体・がんばらんば大会に向けて態勢を整える。
- ・ 官民の連携を促進し、「おもてなし」など受入態勢の強化を図る。
- ・ MICE事業の振興を図り、参加者の回遊性を高める仕組みを構築する。
- ・ 観光動向をはじめとする観光統計の検証・分析を行い、それをフィードバックさせながら、ターゲットの明確化、交通事業者・旅行代理店等との適切な連携方策など観光施策を検討する。
- ・ 市内横断的に観光に活用しうる情報の収集、宣伝戦略の構築、情報発信などが一元的に実施することができるような仕組みの構築を検討する。

2 観光統計総括表

【単位：人、億円、％】

		平成 23 年	平成 24 年	構成比※2	
				構成比※2	前年比
観光客数		5,944,700	5,952,900	100	0.1
旅行形態別	個人客数	5,182,900	5,102,100	85.7	△1.6
	団体客数	761,800	850,800	14.3	11.7
	一般	434,000	560,300	65.9	29.1
	学生	327,800	290,500	34.1	△11.4
宿泊の有無	宿泊客数	2,529,300	2,586,800	43.5	2.3
	日帰り客数	3,415,400	3,366,100	56.5	△1.4
交通機関別	J R	1,201,900	1,207,900	20.3	0.5
	自動車	3,994,900	3,832,000	64.4	△4.1
	船舶	198,300	278,300	4.7	40.3
	航空機	549,600	634,700	10.7	15.5
観光消費額 ※1		1,098	1,154	—	5.2
経済波及効果		1,707	1,803	—	5.6

※1 観光消費額は、平成22年から次のとおり基礎数値を見直して算定している。

(旧) 平成12年度の一泊宿泊時の平均消費額

(新) 連泊を考慮した宿泊客全体の平均消費額

※2 構成比については、端数処理の関係上、合計と内訳が一致しない。

3 観光客数・観光消費額の推移

【単位：人、千円、％】

年	観光客数	対前年増減	前年比	観光消費額	対前年増減	前年比
平成9年	5,218,000	△ 201,000	△3.7	77,282,345	10,966,970	16.5
平成10年	5,117,700	△ 100,300	△1.9	70,698,413	△ 6,583,932	△8.5
平成11年	5,047,800	△ 69,900	△1.4	69,384,935	△ 1,313,478	△1.9
平成12年	5,123,700	75,900	1.5	72,711,032	3,326,097	4.8
平成13年	5,052,600	△ 71,100	△1.4	71,334,560	△ 1,376,472	△1.9
平成14年	5,043,200	△ 9,400	△0.2	69,553,065	△ 1,781,495	△2.5
平成15年	5,037,500	△ 5,700	△0.1	71,012,330	1,459,265	2.1
平成16年	4,934,700	△ 102,800	△2.0	68,043,311	△ 2,969,019	△4.2
平成17年	5,393,500	458,800	9.3	72,150,208	4,106,897	6.0
平成18年	5,699,300	305,800	5.7	77,721,719	5,571,511	7.7
平成19年	5,640,900	△ 58,400	△1.0	77,422,055	△ 299,664	△0.4
平成20年	5,559,500	△ 81,400	△1.4	75,890,453	△ 1,531,602	△2.0
平成21年	5,585,600	26,100	0.5	75,101,615	△ 788,838	△1.0
平成22年	6,108,300	522,700	9.4	(81,189,235) 110,880,935	(6,087,620) 35,779,320	(8.1) 47.6
平成23年	5,944,700	△163,600	△2.7	(79,296,173) 109,766,697	(△1,893,062) △ 1,114,238	(△2.3) △1.0
平成24年	5,952,900	8,200	0.1	(80,441,679) 115,446,919	(1,145,506) 5,680,222	(1.4) 5.2

※ 観光消費額は、平成22年から次のとおり基礎数値を見直して算定している。

(旧) 平成12年度の一泊宿泊時の平均消費額

(新) 連泊を考慮した宿泊客全体の平均消費額

なお、(旧)の基礎数値にもとづく観光消費額を()で表示する。

4 月別観光客数

【単位：人、％】

月	平成 22 年	平成 23 年	平成 24 年	前年比	
				構成比	前年比
1 月	309,000	320,500	323,100	5.4	0.8
2 月	393,500	384,300	356,000	6.0	△7.4
3 月	594,600	584,900	618,400	10.4	5.7
4 月	508,500	499,600	516,100	8.7	3.3
5 月	588,700	585,100	533,600	9.0	△8.8
6 月	335,500	374,500	344,100	5.8	△8.1
7 月	503,600	461,700	500,300	8.4	8.4
8 月	643,600	614,800	643,500	10.8	4.7
9 月	555,700	529,700	514,000	8.6	△3.0
10 月	664,700	621,000	618,900	10.4	△0.3
11 月	610,300	589,200	592,000	9.9	0.5
12 月	400,600	379,400	392,900	6.6	3.6
計	6,108,300	5,944,700	5,952,900	100	0.1

5 個人客・団体客の推移

【単位：人、％】

年	個人客		団体客		一般		学生	
	人数	前年比	人数	前年比	人数	前年比	人数	前年比
平成9年	3,903,600	△2.4	1,314,400	△7.3	702,100	△11.2	612,300	△2.5
平成10年	3,926,800	0.6	1,190,900	△9.4	613,400	△12.6	577,500	△5.7
平成11年	3,981,400	1.4	1,066,400	△10.5	536,000	△12.6	530,400	△8.2
平成12年	4,120,800	3.5	1,002,900	△5.9	521,700	△2.7	481,200	△9.3
平成13年	4,079,900	△1.0	972,700	△3.0	502,800	△3.6	469,900	△2.3
平成14年	4,249,400	4.2	793,800	△18.4	416,800	△17.1	377,000	△19.8
平成15年	4,362,700	2.7	674,800	△15.0	350,500	△15.9	324,300	△14.0
平成16年	4,200,800	△3.7	733,900	8.8	435,400	24.2	298,500	△8.0
平成17年	4,624,300	10.1	769,200	4.8	480,500	10.4	288,700	△3.3
平成18年	4,889,300	5.7	810,000	5.3	533,000	10.9	277,000	△4.1
平成19年	4,839,000	△1.0	801,900	△1.0	535,500	0.5	266,400	△3.8
平成20年	4,779,800	△1.2	779,700	△2.8	508,000	△5.1	271,700	2.0
平成21年	4,863,800	1.8	721,800	△7.4	430,500	△15.3	291,300	7.2
平成22年	5,256,900	8.1	851,400	18.0	558,300	29.7	293,100	0.6
平成23年	5,182,900	△1.4	761,800	△10.5	434,000	△22.3	327,800	11.8
平成24年	5,102,100	△1.6	850,800	11.7	560,300	29.1	290,500	△11.4

6 宿泊客・日帰り客の推移

【単位：人、％】

年	宿泊客		日帰り客	
	人数	前年比	人数	前年比
平成 9 年	2,821,200	△8.2	2,396,800	2.1
平成 10 年	2,567,300	△9.0	2,550,400	6.4
平成 11 年	2,485,200	△3.2	2,562,600	0.5
平成 12 年	2,535,000	2.0	2,588,700	1.0
平成 13 年	2,464,600	△2.8	2,588,000	0.0
平成 14 年	2,342,400	△5.0	2,700,800	4.4
平成 15 年	2,412,000	3.0	2,625,500	△2.8
平成 16 年	2,253,700	△6.6	2,681,000	2.1
平成 17 年	2,311,400	2.6	3,082,100	15.0
平成 18 年	2,533,600	9.6	3,165,700	2.7
平成 19 年	2,521,500	△0.5	3,119,400	△1.5
平成 20 年	2,460,100	△2.4	3,099,400	△0.6
平成 21 年	2,401,700	△2.4	3,183,900	2.7
平成 22 年	2,557,700	6.5	3,550,600	11.5
平成 23 年	2,529,300	△1.1	3,415,400	△3.8
平成 24 年	2,586,800	2.3	3,366,100	△1.4

7 交通機関別観光客数の推移

【単位：人、％】

年	J R		自動車		船舶		航空機	
	観光客数	前年比	観光客数	前年比	観光客数	前年比	観光客数	前年比
平成 9 年	1,350,300	△4.8	2,891,400	△3.7	234,100	△7.0	742,200	△0.2
平成 10 年	1,298,500	△3.8	2,861,300	△1.0	239,300	2.2	718,600	△3.2
平成 11 年	1,251,100	△3.7	2,901,400	1.4	198,300	△17.1	697,000	△3.0
平成 12 年	1,350,400	7.9	2,894,000	△0.3	206,600	4.3	672,700	△3.5
平成 13 年	1,344,800	△0.4	2,812,900	△2.8	229,300	11.0	665,600	△1.1
平成 14 年	1,361,400	1.2	2,822,400	0.3	204,400	△10.9	655,000	△1.6
平成 15 年	1,346,800	△1.1	2,815,500	△0.2	216,200	5.8	659,000	0.6
平成 16 年	1,302,300	△3.3	2,836,300	0.7	179,600	△16.9	616,500	△6.4
平成 17 年	1,294,600	△0.6	3,258,400	14.9	225,900	25.8	614,600	△0.3
平成 18 年	1,297,500	0.2	3,530,100	8.3	239,200	5.9	632,500	2.9
平成 19 年	1,260,200	△2.9	3,566,000	1.0	219,400	△8.3	595,300	△5.9
平成 20 年	1,262,500	0.2	3,533,800	△0.9	191,400	△12.8	571,800	△3.9
平成 21 年	1,191,600	△5.6	3,639,000	3.0	222,100	16.0	532,900	△6.8
平成 22 年	1,260,400	5.8	4,074,700	12.0	242,200	9.0	531,000	△0.4
平成 23 年	1,201,900	△4.6	3,994,900	△2.0	198,300	△18.1	549,600	3.5
平成 24 年	1,207,900	0.5	3,832,000	△4.1	278,300	40.3	634,700	15.5

※船舶の観光客数のうち国際クルーズ客船の乗客・乗務員数については19ページを参照

8 外国人延べ宿泊者数の推移

【単位：人、％】

年	外国人延べ宿泊者数	前年比
平成 9 年	91,040	26.3
平成 10 年	107,216	17.8
平成 11 年	95,698	△ 10.7
平成 12 年	85,398	△ 10.8
平成 13 年	68,315	△ 20.0
平成 14 年	74,859	9.6
平成 15 年	78,854	5.3
平成 16 年	95,604	21.2
平成 17 年	111,766	16.9
平成 18 年	136,606	22.2
平成 19 年	166,750	22.1
平成 20 年	167,294	0.3
平成 21 年	163,395	△ 2.3
平成 22 年	164,335	0.6
平成 23 年	116,051	△ 29.4
平成 24 年	128,519	10.7

9 国・地域別外国人延べ宿泊者数

【単位：人、％】

順位	平成 22 年		平成 23 年		平成 24 年			
	国・地域	推 計	国・地域	推 計	国・地域	推計	構成比	前年比
1	韓国	70,553	韓国	50,443	韓国	46,059	35.8	△8.7
2	台湾	18,731	台湾	15,341	台湾	26,802	20.9	74.7
3	アメリカ	15,546	中国	8,980	中国	11,647	9.1	29.7
4	中国	10,316	アメリカ	8,137	アメリカ	8,065	6.3	△0.9
5	シンガポール	3,874	香港	2,973	シンガポール	3,548	2.8	23.0
6	イギリス	2,771	シンガポール	2,885	タイ	1,835	1.4	43.0
7	オーストラリア	2,600	イギリス	1,778	イギリス	1,799	1.4	1.2
8	フランス	2,165	オーストラリア	1,578	オーストラリア	1,720	1.3	9.0
9	タイ	1,955	フランス	1,412	フランス	1,309	1.0	△7.3
10	フィリピン	1,952	タイ	1,283	ノルウェー	1,267	1.0	1612.2
11	ドイツ	1,376	カナダ	783	インド	1,240	1.0	1430.9
12	カナダ	1,032	ブラジル	726	香港	1,027	0.8	△65.5
13	香港	897	ドイツ	469	ドイツ	923	0.7	96.8
14	イタリア	660	フィリピン	271	カナダ	771	0.6	△1.5
15	インド	654	オランダ	219	オランダ	718	0.6	227.9
-	その他	29,253	その他	18,773	その他	19,789	15.4	5.4
計	-	164,335	-	116,051	-	128,519	100.0	10.7

※ 構成比については、端数処理の関係上、合計と内訳が一致しない。

10 コンベンション統計

(1) 長崎県内以上の大会・会議の開催件数及び参加人員

【単位：件、人】

年	件数	参加人員
平成 15 年	863	298,371
平成 16 年	845	253,508
平成 17 年	889	299,584
平成 18 年	982	336,154
平成 19 年	993	317,632
平成 20 年	986	343,157
平成 21 年	1,034	369,368
平成 22 年	1,047	362,067
平成 23 年	1,022	336,968
平成 24 年	1,049	392,078

(2) 規模別の開催件数（平成 24 年）

【単位：件、%】

規模（人数ベース）	件数	構成比
100 人未満	334	31.8
100 人以上 ～ 300 人未満	380	36.2
300 人以上 ～ 500 人未満	151	14.4
500 人以上 ～ 1,000 人未満	90	8.6
1,000 人以上 ～ 2,000 人未満	64	6.1
2,000 人以上	30	2.9
計	1,049	100.0

【単位：件、人、%】

規模	件数		参加人員	
	件数	構成比	参加人員	構成比
県内大会	711	67.8	208,108	53.1
九州大会	162	15.4	35,284	9.0
西日本大会	18	1.7	6,622	1.7
全国大会	136	13.0	117,698	30.0
国際大会	22	2.1	24,366	6.2
計	1,049	100.0	392,078	100.0

(3) 月別の開催件数及び参加人員 (平成24年)

【単位：件、人、%】

月	件数		参加人員	
	件数	構成比	参加人員	構成比
1月	61	5.8	18,794	4.8
2月	68	6.5	16,108	4.1
3月	73	7.0	27,688	7.1
4月	58	5.5	30,356	7.7
5月	81	7.7	34,483	8.8
6月	87	8.3	32,033	8.2
7月	98	9.3	45,799	11.7
8月	100	9.5	41,951	10.7
9月	95	9.1	34,264	8.7
10月	122	11.6	39,701	10.1
11月	136	13.0	50,517	12.9
12月	70	6.7	20,384	5.2
計	1,049	100.0	392,078	100.0

11 経済波及効果

直接効果から間接2次波及効果までを合計した総合効果1,803億円が、「平成24年に長崎市を訪れた観光客」の経済波及効果であり、長崎市を中心とした長崎県内に対して、直接効果（＝県内最終需要）1,034億円の1.74倍の経済波及効果を及ぼすものと推測できる。

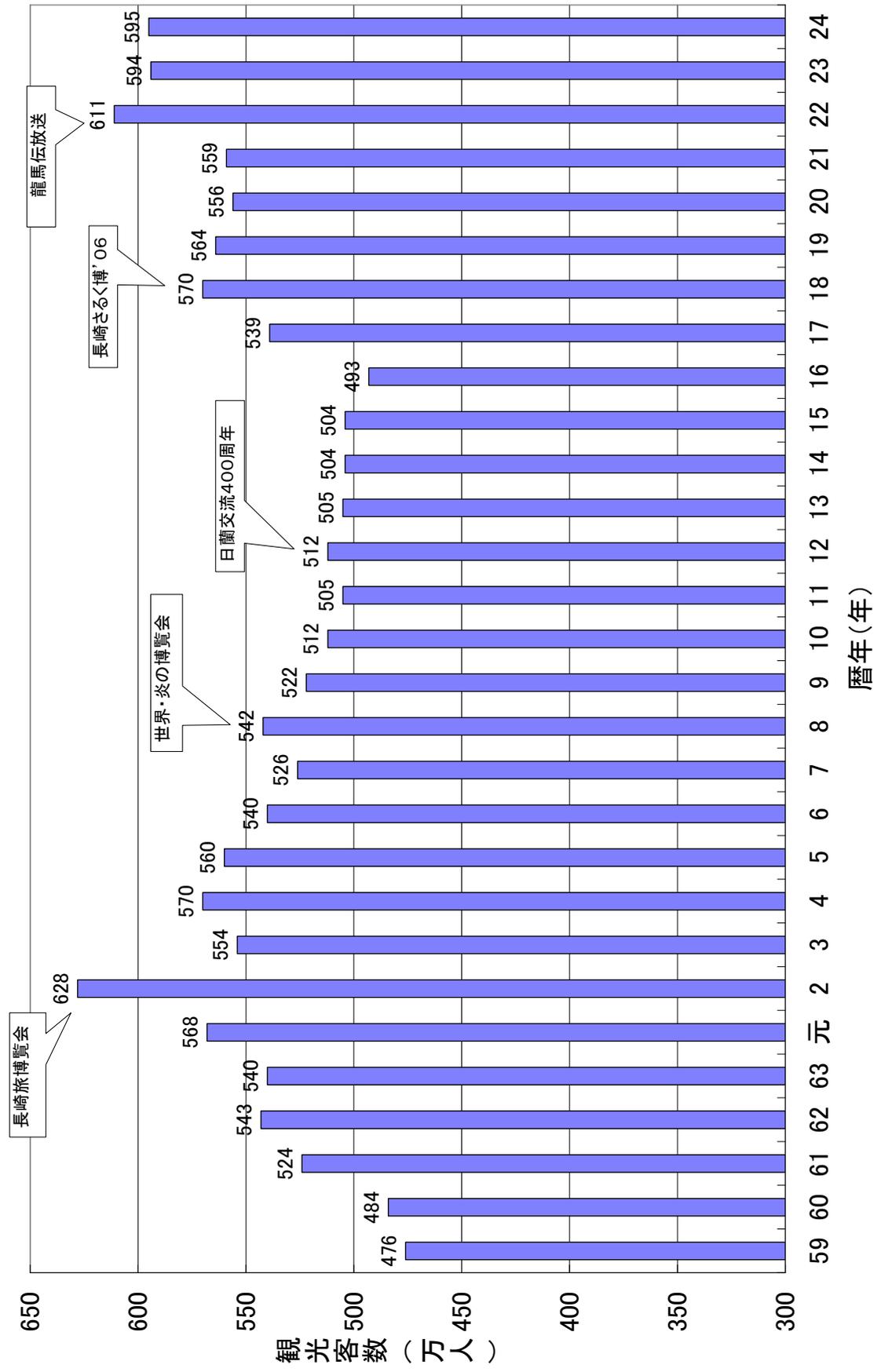
雇用効果をみると、就業誘発効果は全体で25,637人と推計され、産業部門別で効果が大きいのは「飲食店（10,722人）」、「商業（4,887人）」、「宿泊業（3,587人）」などである。

【単位：億円、人】

項目	数値
総合効果（①+②）	1,803
直接効果…①	1,034
飲食代	528
宿泊代	276
お土産代	230
波及効果…②	769
間接1次波及効果	449
間接2次波及効果	320
就業誘発効果（就業者誘発数）	25,637

参 考 资 料

1 観光客数の推移



2 主要観光施設の入場者数

【単位：人、％】

施設名	平成 22 年	平成 23 年	平成 24 年	前年比
グラバー園	1,015,415	969,285	933,660	△3.7
出島	404,078	395,205	393,807	△0.4
原爆資料館	693,391	654,777	644,391	△1.6
計	2,112,884	2,019,325	1,971,858	△2.4

※ 入場者数には無料入場者も含む

3 主要イベントの集客数及び経済波及効果

(1) 集客数

【単位：人、％】

イベント名	平成 22 年	平成 23 年	平成 24 年	前年比
長崎ランタンフェスティバル	900,000	850,000	770,000	△9.4
長崎帆船まつり	148,000	46,000	213,000	363.0
計	1,048,000	896,000	983,000	9.7

※ 平成 25 年の長崎ランタンフェスティバルの集客数 1,010,000 人（前年比 +31.2%）

(2) 経済波及効果

【単位：百万円、％】

イベント名	平成 22 年	平成 23 年	平成 24 年	前年比
長崎ランタンフェスティバル	8,600	7,600	7,400	△2.6
長崎帆船まつり	590	210	910	333.3
計	9,190	7,810	8,310	6.4

4 宿泊施設の状況

(1) 種別による部屋数及び収容人員（平成24年4月1日現在）

【単位：軒、室、人】

種別	施設数	室数				収容人員			
		和室	洋室	和洋室	計	和室	洋室	和洋室	計
ホテル	35	330	2,989	143	3,462	1,687	5,345	670	7,702
旅館	41	478	74	44	596	1,695	161	229	2,085
ビジネスホテル	25	64	1,697	5	1,766	197	2,129	25	2,351
民宿	34	232	25	2	259	590	41	13	644
ペンション	1	0	8	0	8	0	16	0	16
ユースホステル	3	11	6	0	17	34	29	0	63
公営宿泊施設	15	93	221	17	331	530	1,023	109	1,662
計	154	1,208	5,020	211	6,439	4,733	8,744	1,046	14,523

(2) 種別・規模別の宿泊施設数（平成24年4月1日現在）

【単位：軒】

種別	50人未満	50人以上 100人未満	100人以上 200人未満	200人以上 300人未満	300人以上 400人未満	400人以上 500人未満	500人以上	計
ホテル	3	7	10	5	4	4	2	35
旅館	30	6	3	1	1	0	0	41
ビジネスホテル	8	8	6	3	0	0	0	25
民宿	32	1	1	0	0	0	0	34
ペンション	1	0	0	0	0	0	0	1
ユースホステル	3	0	0	0	0	0	0	3
公営宿泊施設	6	5	3	0	0	0	1	15
計	83	27	23	9	5	4	3	154

5 国際クルーズ客船乗客・乗務員数

① 乗客数

【単位：人、％】

順位	平成 22 年		平成 23 年		平成 24 年		
	国・地域	推計	国・地域	推計	国・地域	推計	構成比
1	中国	15,213	アメリカ	4,914	中国	30,777	38.1
2	オーストラリア	5,261	中国	4,834	韓国	13,038	16.1
3	アメリカ	4,845	オーストラリア	4,763	オーストラリア	10,416	12.9
4	イギリス	4,830	イギリス	2,783	アメリカ	8,241	10.2
5	韓国	4,561	カナダ	2,392	イギリス	6,279	7.8
-	その他	17,866	その他	5,924	その他	12,046	14.9
計	-	52,576	-	25,610	-	80,797	100.0

② 乗務員数

【単位：人】

	平成 22 年		平成 23 年		平成 24 年		
	国・地域	推計	国・地域	推計	国・地域	推計	構成比
計	-	24,222	-	11,537	-	39,444	-

乗客・乗務員数（①＋②）

【単位：人、％】

	平成 22 年		平成 23 年		平成 24 年		
	隻数	推計	隻数	推計	隻数	推計	前年比
計	44 隻	76,798	19 隻	37,147	72 隻	120,241	223.7



長 崎 市